



2020年7月31日

各位

会社名 ダイナパック株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 杉山喜久雄  
 (コード: 3947 東証・名証第2部)  
 問合せ先 取締役専務執行役員 草野 雅夫  
 経営企画室長  
 (電話番号 052-971-2651)

## 業績予想に関するお知らせ

2020年6月11日に未定として公表しておりました2020年12月期(2020年1月1日~2020年12月31日)第2四半期連結業績予想および通期連結業績予想を、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 連結業績予想

2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正  
 (2020年1月1日~2020年6月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する四半 期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	25,000	50	250	120	12円13銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	26,836	△69	194	1	0円19銭

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正  
 (2020年1月1日~2020年12月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	51,000	400	700	450	45円48銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	55,381	353	835	558	56円52銭

## 2. 連結業績予想値について

2020年12月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大にともない、国内外において経済活動が停滞し先行き不透明な状況にあるため、合理的な算出が困難であることから未定としておりました。その後、国内では緊急事態宣言が解除され、当社が進出している中国および東南アジア地域においては各国政府が移動ならびに事業活動の制限を緩和したことから、企業活動が再開するに至りました。このため、現時点で入手可能な情報等に基づき連結業績予想を算出しましたので公表いたします。

今回の業績予想における新型コロナウイルス感染拡大の影響については、電機・機械業界など国内外において需要減少の大きい顧客を中心に需要予測を見直し、通期の連結売上高を当初計画比91%程度と想定いたしました。

一方で、一昨年および昨年の原材料価格の上昇を受け実施した販売価格改定に加え、当社グループを挙げて一層のコスト削減等に取り組むことにより、前年並みの収益を計上できるものと予想しております。

ご注意：本資料に記載しております業績に関する予想数値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断および仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合があります。

以上